

# 財政事情の公表

(平成26年度上半期：平成26年4月1日から平成26年9月30日まで)

## <目次>

1	平成25年度決算の概要	
(1)	一般会計及び各特別会計の決算額	1
(2)	一般会計決算の概要	1
(3)	国民健康保険事業特別会計決算の概要	5
(4)	後期高齢者医療特別会計決算の概要	6
(5)	介護保険事業特別会計決算の概要	7
(6)	簡易水道事業特別会計決算の概要	7
(7)	農業集落排水事業特別会計決算の概要	8
(8)	公共下水道事業特別会計決算の概要	9
2	平成26年度上半期の財政状況	
(1)	一般会計及び各特別会計の予算状況	
①	一般会計	10
②	国民健康保険事業特別会計	11
③	後期高齢者医療特別会計	11
④	介護保険事業特別会計	12
⑤	簡易水道事業特別会計	12
⑥	農業集落排水事業特別会計	13
⑦	公共下水道事業特別会計	13
(2)	一般会計及び各特別会計の執行状況	
①	一般会計	14
②	国民健康保険事業特別会計	15
③	後期高齢者医療特別会計	15
④	介護保険事業特別会計	16
⑤	簡易水道事業特別会計	16
⑥	農業集落排水事業特別会計	17
⑦	公共下水道事業特別会計	17
3	住民の負担の概況	18
4	市債及び一時借入金の状況	19
5	財産の状況	22

# 1 平成25年度決算の概要

## (1) 一般会計及び各特別会計の決算額

平成25年度の一般会計及び各特別会計の決算額は、次のとおりです。一般会計については、活動火山周辺地域防災営農対策事業費（茶業関係）の増額及び国の経済対策に伴う「地域の元氣臨時交付金」を基金へ積立てたことなどにより、歳入歳出ともに増額となっています。また、介護保険事業特別会計については、給付費の伸びにより、歳入歳出ともに増額となっています。このようなことから一般会計から各特別会計の決算合計額は、平成24年度と比較して歳入で14億666万円の増、歳出で12億2,898万2千円の増となりました。

平成25年度歳入歳出決算額 (単位：千円)

区 分	年度	歳入決算額	歳出決算額
一般会計	25	22,817,011	22,083,417
	24	21,567,623	20,967,314
	比較	1,249,388	1,116,103
国民健康保険事業特別会計	25	6,407,428	6,337,344
	24	6,396,202	6,372,899
	比較	11,226	▲ 35,555
後期高齢者医療特別会計	25	531,040	528,645
	24	526,089	522,454
	比較	4,951	6,191
介護保険事業特別会計	25	4,566,108	4,491,423
	24	4,432,238	4,370,781
	比較	133,870	120,642
簡易水道事業特別会計	25	546,024	533,870
	24	517,682	493,729
	比較	28,342	40,141
農業集落排水事業特別会計	25	77,258	75,796
	24	77,467	75,886
	比較	▲ 209	▲ 90
公共下水道事業特別会計	25	180,816	176,514
	24	201,724	194,964
	比較	▲ 20,908	▲ 18,450
合 計	25	35,125,685	34,227,009
	24	33,719,025	32,998,027
	比較	1,406,660	1,228,982

## (2) 一般会計決算の概要

### ① 決算収支の状況

#### ア 形式収支及び実質収支

地方財政状況調査に基づく平成25年度の一般会計決算額は、歳入総額227億7,622万6千円、歳出総額220億4,263万2千円、歳入歳出差引額（形式収支）は7億3,359万4千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源5,874万1千円を差し引いた実質収支は6億7,485万3千円の黒字となりました。

#### イ 単年度収支

平成25年度の実質収支から平成24年度の実質収支を差し引いた単年度収支は1億6,605万6千円の黒字となりました。

#### ウ 実質単年度収支

単年度収支に財政調整基金への積立金(602万6千円)と繰上償還金(0円)を加算し、財政調整基金からの取り崩し額(0円)を差し引いた実質単年度収支は、1億7,208万2千円の黒字となりました。

決算収支の状況

(単位：千円)

区 分		平成25年度	平成24年度	平成23年度
歳入総額	A	22,776,226	21,518,301	22,010,550
歳出総額	B	22,042,632	20,917,992	21,340,109
歳入歳出差引 (A-B)	C	733,594	600,309	670,441
翌年度へ繰り越すべき財源	D	58,741	91,512	20,320
実質収支 (C-D)	E	674,853	508,797	650,121
単年度収支	F	166,056	▲ 141,324	20,446
基金積立金	G	6,026	27,205	302,673
繰上償還金	H	0	0	104,220
積立金取り崩し額	I	0	0	0
実質単年度収支 (F+G+H-I)	J	172,082	▲ 114,119	427,339

※ 地方財政状況調査より

② 歳入の状況

平成25年度の歳入は、前年度に比べ12億5,792万5千円の増となりました。

市税は、個人市民税及び市町村たばこ税の増により7,660万4千円の増となりました。地方交付税は、普通交付税の減に伴い、1億9,753万2千円の減となり、国庫支出金は、国の経済対策による「地域の元気臨時交付金」などで、6億931万1千円の増となりました。県支出金については、農林水産事業費の活動火山周辺地域防災営農対策事業に係る茶業関係の補助金の増により6億7,864万7千円の増となりました。また、市債については、防災行政無線のデジタル化事業など消防費に充当する起債の減などにより、8,917万2千円の減となりました。

歳入の状況

(単位：千円、%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
市税	3,489,799	15.4	3,413,195	15.9	76,604
地方譲与税	324,581	1.4	341,579	1.6	▲ 16,998
利子割交付金	5,069	0.0	4,578	0.0	491
配当割交付金	3,468	0.0	2,741	0.0	727
株式等譲渡所得割交付金	5,877	0.0	637	0.0	5,240
地方消費税交付金	340,614	1.5	343,543	1.6	▲ 2,929
ゴルフ場利用税交付金	12,807	0.1	12,459	0.1	348
自動車取得税交付金	49,673	0.2	55,243	0.3	▲ 5,570
地方特例交付金	6,707	0.0	7,409	0.0	▲ 702
地方交付税	9,030,389	39.7	9,227,921	42.9	▲ 197,532
交通安全対策特別交付金	7,699	0.0	8,008	0.0	▲ 309
分担金及び負担金	341,615	1.5	292,552	1.4	49,063
使用料及び手数料	571,562	2.5	557,181	2.6	14,381
国庫支出金	2,493,856	11.0	1,884,545	8.8	609,311
県支出金	2,714,240	11.9	2,035,593	9.5	678,647
財産収入	118,458	0.5	120,962	0.6	▲ 2,504
寄附金	19,906	0.1	2,907	0.0	16,999
繰入金	345,746	1.5	298,572	1.4	47,174
繰越金	340,309	1.5	340,441	1.6	▲ 132
諸収入	185,526	0.8	110,738	0.5	74,788
市債	2,368,325	10.4	2,457,497	11.4	▲ 89,172
合 計	22,776,226	100.0	21,518,301	100.0	1,257,925

※ 地方財政状況調査より。なお、この財政事情の公表における比率については、表示単位未満の四捨五入により積み上げと一致しない場合があります。

③ 歳出の状況

平成25年度の歳出は、前年度に比べ11億2,464万円の増となりました。

ア 目的別分類

総務費は、知覧庁舎耐震補強等工事、企業立地推進事業補助金、土地開発公社保有の土地取得費、基金への積立金等の影響により、前年度に比べ8億3,197万5千円の大幅な増となり、民生費は、介護施設整備補助、私立保育所運営費、保育士等処遇改善の補助金、生活保護の扶助費、国民健康保険事業への繰出金などの増により、2億8,666万1千円の増、衛生費は、一部事務組合の施設整備に係る負担金等の減で3億8,507万4千円の減、農林水産業費については、普通建設事業費の増により、6億1,395万7千円の増、土木費については、県道整備や住宅整備事業、市道補助整備事業の増により、2億5,550万3千円の増となりました。消防費は、前年度に消防署建設の完了で広域消防組合費の減及び防災行政無線デジタル化工事費の減に伴い3億4,059万4千円の減、教育費は、小中学校の施設管理費の減などで1億192万1千円の減となりました。災害復旧費は、災害発生件数の減で2,194万5千円の減となりました。

歳出の目的別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
議会費	185,489	0.8	189,050	0.9	▲ 3,561
総務費	3,518,040	16.0	2,686,065	12.8	831,975
民生費	6,905,997	31.3	6,619,336	31.6	286,661
衛生費	1,211,069	5.5	1,596,143	7.6	▲ 385,074
労働費	19,077	0.1	9,533	0.1	9,544
農林水産業費	2,456,397	11.1	1,842,440	8.8	613,957
商工費	199,693	0.9	219,402	1.1	▲ 19,709
土木費	2,004,220	9.1	1,748,717	8.4	255,503
消防費	937,053	4.3	1,277,647	6.1	▲ 340,594
教育費	2,268,562	10.3	2,370,483	11.3	▲ 101,921
災害復旧費	3,575	0.0	25,520	0.1	▲ 21,945
公債費	2,333,460	10.6	2,333,656	11.2	▲ 196
その他	0	0.0	0	0.0	0
合 計	22,042,632	100.0	20,917,992	100.0	1,124,640

※ 地方財政状況調査より

イ 性質別分類

義務的経費は、前年度に比べ3,027万4千円の減となりました。これは、人件費の職員給与の減額支給措置により基本給が8,188万1千円の減となったほか、扶助費は、障害者自立支援等給付費が6,581万2千円の増及び保育所運営費負担金の4,145万円の増により、8,588万5千円の増となりました。

投資的経費は、普通建設事業のうち茶の降灰洗浄に対する活動火山周辺地域防災営農対策事業の大幅な増により11億4,350万9千円の増となりました。

その他の経費では、補助費等で前年度に清掃センター延命化工事及び消防署建設工事の完了により一部事務組合負担金が大きく減となったほか、積立金は、地域の元氣臨時交付金基金への積立等で4億5,556万2千円の増となり、繰出金は、国民健康保険事業特別会計への繰出金が増となったことに伴い、3,546万5千円の増となり、その他経費全体では1,140万5千円の増となりました。

歳出の性質別決算額の状況 (単位：千円，%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
義務的経費	9,749,664	44.3	9,779,938	46.7	▲ 30,274
人件費	3,740,414	17.0	3,856,377	18.4	▲ 115,963
扶助費	3,675,790	16.7	3,589,905	17.2	85,885
公債費	2,333,460	10.6	2,333,656	11.1	▲ 196
投資的経費	4,527,839	20.5	3,384,330	16.2	1,143,509
普通建設事業費	4,524,264	20.5	3,358,810	16.1	1,165,454
災害復旧事業費	3,575	0.0	25,520	0.1	▲ 21,945
その他の経費	7,765,129	35.2	7,753,724	37.1	11,405
物件費	2,275,970	10.3	2,256,280	10.8	19,690
維持補修費	239,600	1.1	262,597	1.3	▲ 22,997
補助費等	1,993,617	9.1	2,471,612	11.8	▲ 477,995
積立金	758,903	3.4	303,341	1.4	455,562
投資及び出資金・貸付金	2,320	0.0	640	0.0	1,680
繰出金	2,494,719	11.3	2,459,254	11.8	35,465
合 計	22,042,632	100.0	20,917,992	100.0	1,124,640

※ 地方財政状況調査より

#### ④ 主な財政指標の状況

主な財政指標の状況は、次のとおりです。

##### ア 財政力指数

財政力指数は、財政基盤の強弱を示すもので、この数値が「1」に近く、或いは「1」を超えるほど財源に余裕があるとされています。また、「1」を超えると普通交付税は交付されないことになっています。

平成25年度の財政力指数は0.31で、前年度と同じ比率になりました。

##### イ 実質収支比率

実質収支比率は、実質収支の額の適否を判断する指標です。平成25年度は5.0%で、標準値内（3～5%）となっています。

##### ウ 経常収支比率

経常収支比率は、財政構造の弾力性・健全性を判断する指標で、歳出総額のうち人件費、扶助費、公債費等の経常的経費に充てられた市税、普通交付税などの経常的な一般財源に占める割合を表したものです。平成25年度は88.0%で、前年度より0.3ポイント悪化しました。

##### エ 実質公債費比率

平成18年度から新たに導入された財政指標で、公債費による財政負担の程度を示すものです。実質公債費比率は、一般会計の公債費だけでなく、公営企業等の公債費への一般会計からの繰出金や一部事務組合の公債費への負担金、債務負担行為に基づく支出のうち公債費に準ずるものなどを含め算定するもので、この比率が18%以上になると地方債の発行に国の許可が必要となり、25%を超えると一般事業等の起債が制限されることとなります。

平成25年度は7.1%で、前年度より0.8ポイント改善しました。

#### 主な財政指標の状況

(単位：%)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
財政力指数 (3箇年平均)	0.31	0.31	0.31
実質収支比率	5.0	3.8	4.8
経常収支比率	88.0	87.7	87.2
実質公債費比率 (3箇年平均)	7.1	7.9	9.5

※ 地方財政状況調査より

⑤ 市債等現在高の状況

ア 市債現在高の状況

平成25年度末の市債現在高は228億784万1千円で、前年度より3億971万9千円増加しています。

イ 基金現在高の状況

平成25年度末の基金現在高は95億1,559万2千円で、前年度より6億9,826万1千円増加しています。

市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
市債現在高	22,807,841	22,498,122	22,080,661
基金現在高	9,515,592	8,817,331	8,464,960
財政調整基金	3,816,655	3,550,629	3,193,423
減債基金	209,995	209,039	208,640
特定目的基金	4,950,668	4,514,502	4,508,260
定額運用基金	538,274	543,161	554,637

※ 地方財政状況調査より

(3) 国民健康保険事業特別会計決算の概要

平成25年度の国民健康保険事業特別会計決算額は、歳入総額64億742万8千円、歳出総額63億3,734万4千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は7,008万4千円の黒字となりました。

歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 国民健康保険税	1,224,594	19.1	1,193,788	18.7	30,806
2 使用料及び手数料	645	0.0	632	0.0	13
3 国庫支出金	1,741,601	27.2	1,834,718	28.7	▲ 93,117
4 療養給付費等交付金	336,380	5.3	310,213	4.8	26,167
5 前期高齢者交付金	1,247,007	19.5	1,132,059	17.7	114,948
6 県支出金	385,969	6.0	388,820	6.1	▲ 2,851
7 共同事業交付金	950,683	14.8	993,726	15.5	▲ 43,043
8 財産収入	32	0.0	22	0.0	10
9 繰入金	493,247	7.7	472,546	7.4	20,701
10 繰越金	21,303	0.3	52,154	0.8	▲ 30,851
11 諸収入	5,967	0.1	17,524	0.3	▲ 11,557
合 計	6,407,428	100.0	6,396,202	100.0	11,226

歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	11,291	0.2	9,949	0.2	1,342
2 保険給付費	4,309,924	68.0	4,333,016	67.9	▲ 23,092
3 後期高齢者支援金等	660,974	10.4	643,715	10.1	17,259
4 前期高齢者納付金等	647	0.0	645	0.0	2
5 老人保健拠出金	33	0.0	38	0.0	▲ 5
6 介護納付金	324,074	5.1	316,440	5.0	7,634
7 共同事業拠出金	881,308	13.9	889,474	14.0	▲ 8,165
8 保健事業費	63,758	1.0	55,109	0.9	8,649
9 基金積立金	31	0.0	22	0.0	9
10 公債費	9,472	0.2	376	0.0	9,096
11 諸支出金	75,832	1.2	124,116	1.9	▲ 48,284
12 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	6,337,344	100.0	6,372,899	100.0	▲ 35,555

## 基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
基金現在高	31,203	29,172	26,150

## (4) 後期高齢者医療特別会計決算の概要

平成25年度の後期高齢者医療特別会計決算額は、歳入総額5億3,104万円、歳出総額5億2,864万5千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は239万5千円の黒字となりました。

## 歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 後期高齢者医療保険料	326,630	61.5	323,135	61.3	3,495
2 使用料及び手数料	69	0.0	74	0.0	▲ 5
3 繰入金	200,198	37.7	201,361	38.4	▲ 1,163
4 繰越金	3,635	0.7	1,336	0.3	2,299
5 諸収入	508	0.1	183	0.0	325
合 計	531,040	100.0	526,089	100.0	4,951

## 歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	1,750	0.3	2,083	0.4	▲ 333
2 後期高齢者医療広域連合納付金	525,753	99.5	519,278	99.4	6,475
3 諸支出金	1,142	0.2	1,093	0.2	49
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	528,645	100.0	522,454	100.0	6,191

## (5) 介護保険事業特別会計決算の概要

平成25年度の介護保険事業特別会計決算額は、歳入総額45億6,610万8千円、歳出総額44億9,142万3千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は7,468万5千円の黒字となりました。

## 歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 保険料	645,256	14.1	635,292	14.3	9,964
2 使用料及び手数料	112	0.0	94	0.0	18
3 国庫支出金	1,240,675	27.2	1,208,996	27.3	31,679
4 支払基金交付金	1,245,536	27.3	1,216,489	27.4	29,047
5 県支出金	653,781	14.3	672,186	15.2	▲ 18,405
6 財産収入	153	0.0	195	0.0	▲ 42
7 繰入金	718,842	15.7	681,500	15.4	37,342
8 繰越金	61,457	1.4	16,463	0.4	44,994
9 諸収入	296	0.0	1,023	0.0	▲ 727
合 計	4,566,108	100.0	4,432,238	100.0	133,870

## 歳出

(単位：千円，%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	87,294	2.0	89,917	2.1	▲ 2,623
2 保険給付費	4,274,012	95.2	4,114,702	94.1	159,310
3 地域支援事業費	68,153	1.5	76,610	1.7	▲ 8,457
4 基金積立金	20,016	0.4	64,165	1.5	▲ 44,149
5 公債費	0	0.0	0	0.0	0
6 諸支出金	41,948	0.9	25,387	0.6	16,561
7 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	4,491,423	100.0	4,370,781	100.0	120,642

## 基金現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
基金現在高	90,540	146,091	133,896

## (6) 簡易水道事業特別会計決算の概要

平成25年度の簡易水道事業特別会計決算額は、歳入総額5億4,602万4千円、歳出総額5億3,387万円、歳入歳出差引額（形式収支）は1,215万4千円で、これから翌年度へ繰り越すべき財源180万円を差し引いた歳入歳出差引額（実質収支）は1,035万4千円の黒字となりま

## 歳入

(単位：千円，%)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金負担金	7,487	1.4	3,140	0.6	4,347
2 使用料及び手数料	240,965	44.1	219,477	42.4	21,488
3 国庫支出金	70,728	13.0	42,672	8.2	28,056
4 県支出金	0	0.0	11	0.0	▲ 11
5 財産収入	188	0.0	221	0.0	▲ 33
6 繰入金	83,492	15.3	128,110	24.8	▲ 44,618
7 諸収入	8,764	1.6	8,141	1.6	623
8 市債	132,600	24.3	110,900	21.4	21,700
9 繰越金	1,800	0.3	5,010	1.0	▲ 3,210
合 計	546,024	100.0	517,682	100.0	28,342

## 歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 総務費	149,961	28.1	135,902	36.0	14,059
2 建設費	262,784	49.2	223,891	31.9	38,893
3 公債費	121,125	22.7	133,936	32.1	▲ 12,811
4 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	533,870	100.0	493,729	100.0	40,141

## 市債等現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
市債現在高	1,604,867	1,558,337	1,544,919
基金現在高	167,782	167,713	218,027

## (7) 農業集落排水事業特別会計決算の概要

平成25年度の農業集落排水事業特別会計決算額は、歳入総額7,725万8千円、歳出総額7,579万6千円、歳入歳出差引額（実質収支）は146万2千円の黒字となりました。

## 歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	240	0.3	240	0.3	0
2 使用料及び手数料	9,379	12.1	11,636	15.0	▲ 2,257
3 繰入金	66,044	85.5	63,995	82.6	2,049
4 繰越金	1,581	2.1	1,583	2.0	▲ 2
5 諸収入	14	0.0	13	0.0	1
合 計	77,258	100.0	77,467	100.0	▲ 209

## 歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 農業集落排水事業費	11,474	15.1	11,563	15.2	▲ 89
2 公債費	64,322	84.9	64,323	84.8	▲ 1
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	75,796	100.0	75,886	100.0	▲ 90

## 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
市債現在高	537,299	583,414	628,192

## (8) 公共下水道事業特別会計決算の概要

平成25年度の公共下水道事業特別会計決算額は、歳入総額1億8,081万6千円、歳出総額1億7,651万4千円で、歳入歳出差引額（実質収支）は430万2千円の黒字となりました。

## 歳入

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 分担金及び負担金	2,585	1.4	4,665	2.3	▲ 2,080
2 使用料及び手数料	41,649	23.0	39,298	19.5	2,351
3 繰入金	129,789	71.8	150,064	74.4	▲ 20,275
4 繰越金	6,760	3.8	7,673	3.8	▲ 913
5 諸収入	33	0.0	24	0.0	9
合 計	180,816	100.0	201,724	100.0	▲ 20,908

## 歳出

(単位：千円, %)

区 分	平成25年度		平成24年度		増 減
	決算額	構成比	決算額	構成比	
1 下水道事業費	38,657	21.9	51,407	26.4	▲ 12,750
2 公債費	137,857	78.1	143,557	73.6	▲ 5,700
3 予備費	0	0.0	0	0.0	0
合 計	176,514	100.0	194,964	100.0	▲ 18,450

## 市債現在高の状況

(単位：千円)

区 分	平成25年度	平成24年度	平成23年度
市債現在高	1,096,834	1,213,818	1,334,796

## 2 平成26年度上半期の財政状況

### (1) 一般会計及び各特別会計の予算状況

#### ① 一般会計

平成26年度の当初予算は217億4,263万5千円（繰越事業分8億4,263万5千円を含む）でしたが、その後5回の補正で7億8,882万9千円を追加し、9月末現計予算額は225億3,146万4千円となっています。

#### 歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 市税	3,343,621	44,426	3,388,047	15.0
2 地方譲与税	339,000	0	339,000	1.5
3 利子割交付金	5,000	0	5,000	0.0
4 配当割交付金	2,600	0	2,600	0.0
5 株式等譲渡所得割交付金	900	0	900	0.0
6 地方消費税交付金	529,000	0	529,000	2.3
7 ゴルフ場利用税交付金	11,600	0	11,600	0.1
8 自動車取得税交付金	33,000	0	33,000	0.2
9 地方特例交付金	6,500	0	6,500	0.0
10 地方交付税	8,532,000	▲ 19,699	8,512,301	37.8
11 交通安全対策特別交付金	7,500	0	7,500	0.0
12 分担金及び負担金	288,394	1,125	289,519	1.3
13 使用料及び手数料	539,813	0	539,813	2.4
14 国庫支出金	2,429,685	133,611	2,563,296	11.4
15 県支出金	1,818,684	222,035	2,040,719	9.1
16 財産収入	87,984	1,250	89,234	0.4
17 寄附金	2,325	1,000	3,325	0.0
18 繰入金	999,837	324,704	1,324,541	5.9
19 繰越金	258,741	83,100	341,841	1.5
20 諸収入	174,051	34,113	208,164	0.9
21 市債	2,332,400	▲ 36,836	2,295,564	10.2
合 計	21,742,635	788,829	22,531,464	100.0

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

#### 歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 議会費	191,320	1,433	192,753	0.9
2 総務費	2,680,618	153,642	2,834,260	12.6
3 民生費	6,670,277	19,252	6,689,529	29.7
4 衛生費	2,181,250	17,931	2,199,181	9.8
5 農林水産業費	1,791,234	178,946	1,970,180	8.7
6 商工費	217,993	39,851	257,844	1.1
7 土木費	1,686,276	115,720	1,801,996	8.0
8 消防費	1,098,627	1,371	1,099,998	4.9
9 教育費	2,681,661	233,654	2,915,315	12.9
10 災害復旧費	8,906	35,066	43,972	0.2
11 公債費	2,384,778	▲ 5,928	2,378,850	10.6
12 諸支出金	139,695	5,382	145,077	0.6
13 予備費	10,000	▲ 7,491	2,509	0.0
合 計	21,742,635	788,829	22,531,464	100.0

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。また、補正額には充用額を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成26年度の当初予算は62億8,680万円でしたが、その後1回の補正で93万5千円を追加し、9月末現計予算額は62億8,773万5千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 国民健康保険税	1,106,212	3,242	1,109,454	17.7
2 使用料及び手数料	100		100	0.0
3 国庫支出金	1,749,193	290	1,749,483	27.8
4 療養給付費等交付金	331,978	▲ 4,451	327,527	5.2
5 前期高齢者交付金	1,103,232	▲ 676	1,102,556	17.5
6 県支出金	366,932		366,932	5.8
7 共同事業交付金	982,012		982,012	15.6
8 財産収入	35		35	0.0
9 繰入金	623,238		623,238	9.9
10 繰越金	20,001	2,530	22,531	0.4
11 諸収入	3,867		3,867	0.1
合 計	6,286,800	935	6,287,735	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	13,341	290	13,631	0.2
2 保険給付費	4,272,819		4,272,819	68.0
3 後期高齢者支援金等	657,115	254	657,369	10.5
4 前期高齢者納付金等	467	39	506	0.0
5 老人保健拠出金	51		51	0.0
6 介護納付金	320,856	▲ 348	320,508	5.1
7 共同事業拠出金	918,375		918,375	14.6
8 保健事業費	69,140		69,140	1.1
9 基金積立金	35		35	0.0
10 公債費	9,600		9,600	0.1
11 諸支出金	5,001	700	5,701	0.1
12 予備費	20,000		20,000	0.3
合 計	6,286,800	935	6,287,735	100.0

③ 後期高齢者医療特別会計

平成26年度の当初予算は5億6,680万円でしたが、その後1回の補正で239万5千円を追加し、9月末現計予算額は5億6,919万5千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円, %)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 後期高齢者医療保険料	351,227		351,227	61.7
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 繰入金	215,104		215,104	37.8
4 繰越金	1	2,395	2,396	0.4
5 諸収入	418		418	0.1
合 計	566,800	2,395	569,195	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	2,651		2,651	0.5
2 後期高齢者医療広域連合納付金	563,248	293	563,541	99.0
3 諸支出金	401	2,102	2,503	0.4
4 予備費	500		500	0.1
合 計	566,800	2,395	569,195	100.0

④ 介護保険事業特別会計

平成26年度の当初予算は46億8,300万円でしたが、その後2回の補正で7,535万円を追加し、9月末現計予算額は47億5,835万円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 保険料	644,333		644,333	13.5
2 使用料及び手数料	50		50	0.0
3 国庫支出金	1,276,319	▲ 3	1,276,316	26.8
4 支払基金交付金	1,309,833	673	1,310,506	27.5
5 県支出金	678,285	▲ 1	678,284	14.3
6 財産収入	90		90	0.0
7 繰入金	774,001	▲ 3	773,998	16.3
8 繰越金	1	74,684	74,685	1.6
9 諸収入	88		88	0.0
合 計	4,683,000	75,350	4,758,350	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	106,439		106,439	2.2
2 保険給付費	4,500,000		4,500,000	94.6
3 地域支援事業費	75,118	▲ 7	75,111	1.6
4 基金積立金	90	44,561	44,651	0.9
5 公債費	1		1	0.0
6 諸支出金	552	30,796	31,348	0.7
7 予備費	800		800	0.0
合 計	4,683,000	75,350	4,758,350	100.0

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成26年度の当初予算は2億8,270万円（繰越事業分480万円を含む。）でしたが、その後1回の補正で85万9千円を追加し、9月末現計予算額は2億8,355万9千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金負担金	833		833	0.3
2 使用料及び手数料	192,386		192,386	67.8
3 財産収入	210		210	0.1
4 繰入金	68,291	859	69,150	24.4
5 諸収入	4,180		4,180	1.5
6 市債	15,000		15,000	5.3
7 繰越金	1,800		1,800	0.6
合 計	282,700	859	283,559	100.0

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 総務費	112,223	859	113,082	39.9
2 建設費	73,950		73,950	26.1
3 公債費	95,527		95,527	33.7
4 予備費	1,000		1,000	0.4
合 計	282,700	859	283,559	100.0

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成26年度の当初予算は7,630万円です。補正はなかったので、9月末現計予算額は、当初予算額と同額です。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	400		400	0.5
2 使用料及び手数料	9,428		9,428	12.4
3 繰入金	66,271		66,271	86.9
4 繰越金	200		200	0.3
5 諸収入	1		1	0.0
合 計	76,300	0	76,300	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 農業集落排水事業費	11,576		11,576	15.2
2 公債費	64,324		64,324	84.3
3 予備費	400		400	0.5
合 計	76,300	0	76,300	100.0

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成26年度の当初予算は1億7,080万円でしたが、その後1回の補正で57万8千円を減額し、9月末現計予算額は1億7,022万2千円となっています。

歳入予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 分担金及び負担金	1,010		1,010	0.6
2 使用料及び手数料	42,907		42,907	25.2
3 繰入金	126,578	▲ 578	126,000	74.0
4 繰越金	300		300	0.2
5 諸収入	5		5	0.0
合 計	170,800	▲ 578	170,222	100.0

歳出予算額の状況

(単位：千円，%)

区 分	当初予算	補正額	9月末現計 予算額	構成比
1 下水道事業費	43,956	▲ 578	43,378	25.5
2 公債費	126,544		126,544	74.3
3 予備費	300		300	0.2
合 計	170,800	▲ 578	170,222	100.0

## (2) 一般会計及び各特別会計の執行状況

## ① 一般会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は106億3,870万2千円で、9月末現計予算額に対する収入率は47.2%となっています。また、支出済額は85億5,410万4千円で、9月末現計予算額に対する執行率は38.0%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 市税	3,388,047	3,505,631	2,291,153	67.6
2 地方譲与税	339,000	88,727	88,727	26.2
3 利子割交付金	5,000	2,111	2,111	42.2
4 配当割交付金	2,600	4,006	4,006	154.1
5 株式等譲渡所得割交付金	900	0	0	0.0
6 地方消費税交付金	529,000	226,726	226,726	42.9
7 ゴルフ場利用税交付金	11,600	4,775	4,775	41.2
8 自動車取得税交付金	33,000	7,168	7,168	21.7
9 地方特例交付金	6,500	7,960	7,960	122.5
10 地方交付税	8,512,301	6,118,157	6,118,157	71.9
11 交通安全対策特別交付金	7,500	3,939	3,939	52.5
12 分担金及び負担金	289,519	123,808	116,585	40.3
13 使用料及び手数料	539,813	517,725	265,675	49.2
14 国庫支出金	2,563,296	1,968,027	867,575	33.8
15 県支出金	2,040,719	828,291	151,757	7.4
16 財産収入	89,234	69,405	46,696	52.3
17 寄附金	3,325	4,000	3,855	115.9
18 繰入金	1,324,541	0	0	0.0
19 繰越金	341,841	393,594	393,594	115.1
20 諸収入	208,164	69,346	34,243	16.5
21 市債	2,295,564	4,000	4,000	0.2
合 計	22,531,464	13,947,396	10,638,702	47.2

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 議会費	192,753	103,742	102,971	53.4
2 総務費	2,834,260	1,706,407	1,253,686	44.2
3 民生費	6,689,529	3,646,966	2,761,503	41.3
4 衛生費	2,199,181	944,485	812,100	36.9
5 農林水産業費	1,970,180	789,378	489,593	24.9
6 商工費	257,844	161,788	106,830	41.4
7 土木費	1,801,996	802,778	475,638	26.4
8 消防費	1,099,998	808,662	408,981	37.2
9 教育費	2,915,315	1,857,605	949,056	32.6
10 災害復旧費	43,972	7,175	4,772	10.9
11 公債費	2,378,850	1,180,005	1,180,005	49.6
12 諸支出金	145,077	8,969	8,969	6.2
13 予備費	2,509	0	0	0.0
合 計	22,531,464	12,017,960	8,554,104	38.0

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

② 国民健康保険事業特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は26億4,231万3千円で、9月末現計予算額に対する収入率は42.0%となっています。また、支出済額は26億7,709万3千円で、9月末現計予算額に対する執行率は42.6%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 国民健康保険税	1,109,454	1,318,530	545,071	49.1
2 使用料及び手数料	100	1,141	199	199.0
3 国庫支出金	1,749,483	1,541,391	692,384	39.6
4 療養給付費等交付金	327,527	332,476	136,475	41.7
5 前期高齢者交付金	1,102,556	1,102,556	459,403	41.7
6 県支出金	366,932	243,558	119,041	32.4
7 共同事業交付金	982,012	380,359	380,359	38.7
8 財産収入	35	0	0	0.0
9 繰入金	623,238	237,000	237,000	38.0
10 繰越金	22,531	66,484	66,484	295.1
11 諸収入	3,867	5,999	5,897	152.5
合 計	6,287,735	5,229,494	2,642,313	42.0

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	13,631	5,961	5,353	39.3
2 保険給付費	4,272,819	1,861,816	1,859,761	43.5
3 後期高齢者支援金等	657,369	328,694	273,915	41.7
4 前期高齢者納付金等	506	260	219	43.3
5 老人保健拠出金	51	31	31	60.8
6 介護納付金	320,508	160,259	133,551	41.7
7 共同事業拠出金	918,375	381,363	381,363	41.5
8 保健事業費	69,140	26,181	21,078	30.5
9 基金積立金	35	0	0	0.0
10 公債費	9,600	92	92	1.0
11 諸支出金	5,701	2,346	1,730	30.3
12 予備費	20,000	0	0	0.0
合 計	6,287,735	2,767,003	2,677,093	42.6

③ 後期高齢者医療特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億6,001万9千円で、9月末現計予算額に対する収入率は28.1%となっています。また、支出済額は1億5,281万5千円で、9月末現計予算額に対する執行率は26.8%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 後期高齢者医療保険料	351,227	328,353	156,515	44.6
2 使用料及び手数料	50	43	40	80.0
3 繰入金	215,104	1,000	1,000	0.5
4 諸収入	2,396	2,395	2,395	100.0
5 国庫支出金	418	82	69	16.5
合 計	569,195	331,873	160,019	28.1

<歳出の状況>

(単位：千円，%)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	2,651	1,410	1,341	50.6
2 後期高齢者医療広域連合納付金	563,541	151,365	151,365	26.9
3 諸支出金	2,503	114	109	4.4
4 予備費	500	0	0	0.0
合 計	569,195	152,889	152,815	26.8

④ 介護保険事業特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は21億1,148万6千円で、9月末現計予算額に対する収入率は44.4%となっています。また、支出済額は19億8,221万9千円で、9月末現計予算額に対する執行率は41.7%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 保険料	644,333	657,088	323,195	50.2
2 使用料及び手数料	50	156	40	80.0
3 国庫支出金	1,276,316	1,200,982	674,155	52.8
4 支払基金交付金	1,310,506	1,354,117	563,941	43.0
5 県支出金	678,284	675,087	305,235	45.0
6 財産収入	90	0	0	0.0
7 繰入金	773,998	170,037	170,037	22.0
8 繰越金	74,685	74,685	74,685	100.0
9 諸収入	88	258	198	225.0
合 計	4,758,350	4,132,410	2,111,486	44.4

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	106,439	62,991	62,986	59.2
2 保険給付費	4,500,000	1,888,714	1,888,714	42.0
3 地域支援事業費	75,111	28,382	27,318	36.4
4 基金積立金	44,651	0	0	0.0
5 公債費	1	0	0	0.0
6 諸支出金	31,348	3,201	3,201	10.2
7 予備費	800	0	0	0.0
合 計	4,758,350	1,983,288	1,982,219	41.7

⑤ 簡易水道事業特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億3,720万5千円で、9月末現計予算額に対する収入率は48.4%となっています。また、支出済額は1億424万4千円で、9月末現計予算額に対する執行率は36.8%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金負担金	833	833	745	89.4
2 使用料及び手数料	192,386	94,591	91,417	47.5
4 財産収入	210	77	77	36.7
5 繰入金	69,150	40,000	40,000	57.8
6 諸収入	4,180	3,166	3,166	75.7
7 市債	15,000	0	0	0.0
51 繰越金	1,800	1,800	1,800	100.0
合 計	283,559	140,467	137,205	48.4

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 総務費	113,082	57,883	50,717	44.8
2 建設費	73,950	33,366	6,495	8.8
3 公債費	95,527	47,032	47,032	49.2
4 予備費	1,000	0	0	0.0
合 計	283,559	138,281	104,244	36.8

※ 平成25年度からの繰越事業を含む。

⑥ 農業集落排水事業特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は5,100万1千円で、9月末現計予算額に対する収入率は66.8%となっています。また、支出済額は3,645万2千円で、9月末現計予算額に対する執行率は47.8%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	400	400	210	52.5
2 使用料及び手数料	9,428	3,234	4,322	45.8
3 繰入金	66,271	45,000	45,000	67.9
4 繰越金	200	1,462	1,462	731.0
5 諸収入	1	7	7	700.0
合 計	76,300	50,103	51,001	66.8

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 農業集落排水事業費	11,576	8,273	4,291	37.1
2 公債費	64,324	32,161	32,161	50.0
3 予備費	400	0	0	0.0
合 計	76,300	40,434	36,452	47.8

⑦ 公共下水道事業特別会計

平成26年度の上半期（4月1日～9月30日）における収入済額は1億577万9千円で、9月末現計予算額に対する収入率は62.1%となっています。また、支出済額は7,772万6千円で、9月末現計予算額に対する執行率は45.7%となっています。

<歳入の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	調定額	収入済額	収入率
1 分担金及び負担金	1,010	1,110	1,700	168.3
2 使用料及び手数料	42,907	20,184	19,765	46.1
3 繰入金	126,000	80,000	80,000	63.5
4 繰越金	300	4,302	4,302	1,434.0
5 諸収入	5	12	12	240.0
合 計	170,222	105,608	105,779	62.1

<歳出の状況>

(単位：千円, %)

区 分	9月末現計 予算額	負担行為額	支出済額	執行率
1 下水道事業費	43,378	26,857	14,454	33.3
2 公債費	126,544	63,272	63,272	50.0
3 予備費	300	0	0	0.0
合 計	170,222	90,129	77,726	45.7

### 3 住民の負担の概況

市財政の中で、市民の皆さんが直接負担するものに市税、負担金、使用料及び手数料があり、これらの財源を自主財源といいます。

自主財源のうち最も大きな比率を占めているのが市税です。平成26年度上半期の市税の収入状況は下記のとおりで、調定額35億563万1千円に対して、収入済額が22億9,115万3千円で65.4%の収入率となっています。

#### (1) 市税の収入状況

科 目	調定額 (千円)	収入済額 (千円)	収入率 (%)
市 民 税	1,280,477	616,750	48.2
固 定 資 産 税	1,975,468	1,433,443	72.6
軽 自 動 車 税	124,670	116,285	93.3
市 た ば こ 税	122,749	122,749	100.0
鉱 産 税	2,267	1,926	85.0
計	3,505,631	2,291,153	65.4

※収入率は小数点第2位を四捨五入。

#### 4 市債及び一時借入金の状況

##### (1) 市債

市債は、道路改良、学校施設整備や災害復旧事業など一時的に多額の経費を要し、その事業効果が後年度に及ぶものの財源に充てるために借り入れ、後年度の市民に応分の負担を求め一定の割合で償還していく長期の借入金です。

##### ① 一般会計

##### 起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
普通債	14,673,113	796,679	4,000	13,880,434	63.8
総務債	170,490	3,856	0	166,634	0.8
衛生債	66,578	2,485	0	64,093	0.3
農林水産債	506,331	58,966	0	447,365	2.1
土木債	1,962,523	179,219	0	1,783,304	8.2
公営住宅債	671,406	40,951	0	630,455	2.9
消防債	441,214	1,071	0	440,143	2.0
教育債	1,883,692	54,972	0	1,828,720	8.4
過疎債	8,970,879	455,159	4,000	8,519,720	39.1
災害復旧債	20,552	2,801	0	17,751	0.1
土木債	16,204	2,181	0	14,023	0.1
農林水産債	4,348	620	0	3,728	0.0
その他	8,114,176	248,552	0	7,865,624	36.1
減税補てん債	250,013	33,877	0	216,136	1.0
臨時税収補てん債	67,552	8,809	0	58,743	0.3
臨時財政対策債	7,760,919	204,438	0	7,556,481	34.7
減収補てん債	35,692	1,428	0	34,264	0.1
合 計	22,807,841	1,048,032	4,000	21,763,809	100.0

##### 借入先別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
政府資金	16,797,923	813,479	4,000	15,988,444	73.4
財政融資資金	14,773,758	563,544	4,000	14,214,214	65.3
簡易生命保険資金	1,751,128	223,085	0	1,528,043	7.0
郵便貯金資金	273,037	26,850	0	246,187	1.1
地方公共団体金融機構	3,359,183	125,934	0	3,233,249	14.9
その他（銀行等）	2,650,735	108,619	0	2,542,116	11.7
合 計	22,807,841	1,048,032	4,000	21,763,809	100.0

② 簡易水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
簡易水道事業	1,124,333	34,383	0	1,089,950	100.0
合 計	1,124,333	34,383	0	1,089,950	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
政府資金	978,585	22,362	0	956,223	87.7
財政融資資金	978,585	22,362	0	956,223	87.7
地方公共団体金融機構	97,700	107	0	97,593	9.0
その他（銀行等）	48,048	11,914	0	36,134	3.3
合 計	1,124,333	34,383	0	1,089,950	100.0

③ 農業集落排水事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
農業集落排水事業	485,715	17,135	0	468,580	91.2
過疎対策事業	51,584	6,439	0	45,145	8.8
合 計	537,299	23,574	0	513,725	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
政府資金	345,326	16,496	0	328,830	64.0
財政融資資金	345,326	16,496	0	328,830	64.0
地方公共団体金融機構	191,973	7,078	0	184,895	36.0
合 計	537,299	23,574	0	513,725	100.0

④ 公共下水道事業特別会計

起債目的別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
下水道事業	864,404	20,664	0	843,740	80.9
過疎対策事業	232,430	32,809	0	199,621	19.1
合 計	1,096,834	53,473	0	1,043,361	100.0

借入先別

(単位：千円, %)

区 分	25年度末 現在高	H26年4月～ 9月末までの 元金償還額	H26年4月～ 9月末までの 借入額	H26年9月末 現在高	構成比
政府資金	733,417	44,460	0	688,957	66.0
財政融資資金	635,656	41,752	0	593,904	56.9
簡易生命保険資金	97,761	2,708	0	95,053	9.1
地方公共団体金融機構	363,417	9,013	0	354,404	34.0
合 計	1,096,834	53,473	0	1,043,361	100.0

(2) 一時借入金

一時借入金は、歳入と歳出が調和を欠いて、一時的に歳計現金が不足を生じる場合の資金繰りとして借り入れるもので、その限度額は予算で定められています。

なお、平成26年度上半期については、一時借入金の借り入れはありません。

5 財産の状況

本市の主な財産（土地、建物、山林、債権、物品、基金等）の状況は、次のとおりです。

（平成26年9月30日現在）

区分	現在高	内 容
土地 (面積)	15,288,876.26 m <sup>2</sup>	行政財産 4,743,228.91 m <sup>2</sup>
		公用財産 98,690.71 m <sup>2</sup>
		公共用財産 4,644,538.20 m <sup>2</sup>
		普通財産 10,545,647.35 m <sup>2</sup>
建物 (延べ面積)	259,422.06 m <sup>2</sup>	行政財産 240,530.03 m <sup>2</sup>
		公用財産 15,875.46 m <sup>2</sup>
		公共用財産 224,654.57 m <sup>2</sup>
		普通財産 18,892.03 m <sup>2</sup>
山林	188,329.38 m <sup>3</sup>	立木の推定蓄積量 188,329.38 m <sup>3</sup>
動産	一式	浮棧橋 一式
物件	5	温泉権 5
有価証券	51,517,200 円	株券（九州電力株式会社ほか） 51,517,200 円
出資による 権利	224,252,950 円	出資金（県農業信用基金協会ほか） 178,553,150 円
		出捐金（県信用保証協会ほか） 45,699,800 円
物品	213 台	公用車 212 台
		旧特攻機 1 台
債権	3,990,000 円	仏壇産業後継者育成確保貸与資金貸付金 3,990,000 円
基金	10,168,487,368 円	積立基金 9,630,194,682 円
		財政調整基金 4,161,940,741 円
		減債基金 210,414,284 円
		ひとづくり基金 17,097,288 円
		地域づくり推進基金 18,687,264 円
		快適環境整備基金 48,931,003 円
		ふるさと振興基金 115,289,832 円
		きばいやんせ南九州市ふるさと基金 9,406,683 円
		平和基金 907,266,514 円
		地域福祉基金 283,448,502 円
		中山間ふるさと・水と土保全基金 15,012,591 円
		団体営土地改良事業基金 4,619,446 円
		公共施設等整備基金 1,340,148,894 円
		学校整備積立基金 798,218,761 円
		川辺高等学校教育振興基金 2,270,002 円
		岩崎育英基金 30,000,000 円
		社会教育施設整備基金 744,749,606 円
		青少年剣道振興基金 3,910,331 円
		地域環境整備事業基金 2,262,628 円
		地域の元気臨時交付金基金 412,998,000 円
		庁舎建設整備基金 200,000,000 円
		国民健康保険財政調整基金 34,802,939 円
		介護保険介護給付費準備基金 90,540,384 円
		簡易水道財政調整基金 178,178,989 円
		定額運用基金 538,292,686 円
		土地開発基金 225,242,601 円
		国民健康保険高額療養資金貸付基金 9,000,000 円
肉用牛特別導入事業基金 55,575,344 円		
乳用牛導入事業基金 36,500,000 円		
奨学金貸付基金 211,974,741 円		